
空調課金制御盤 ACC1 用

UPS導入ガイド

初版:2024年5月9日



東亜電子工業株式会社

(本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。)

-目次-

1	はじめに	3
2	無停電電源装置	3
3	ご用意いただく機器	3
4	接続方法	3
5	設定方法(ソフトのインストール)	6
6	UPSの動作確認	14

1 はじめに

A C C 1 に接続する無停電電源装置を導入するお客様への設定ガイドとなります。

A C C 1（以下、本機と記載します）の推奨オプション品の設定方法となります。

2 無停電電源装置

推奨の無停電電源装置(以下、U P S と記載します)

メーカー：オムロンソーシアルソリューションズ株式会社

名 称：無停電電源装置(U P S)

型 式：B Y 3 5 S

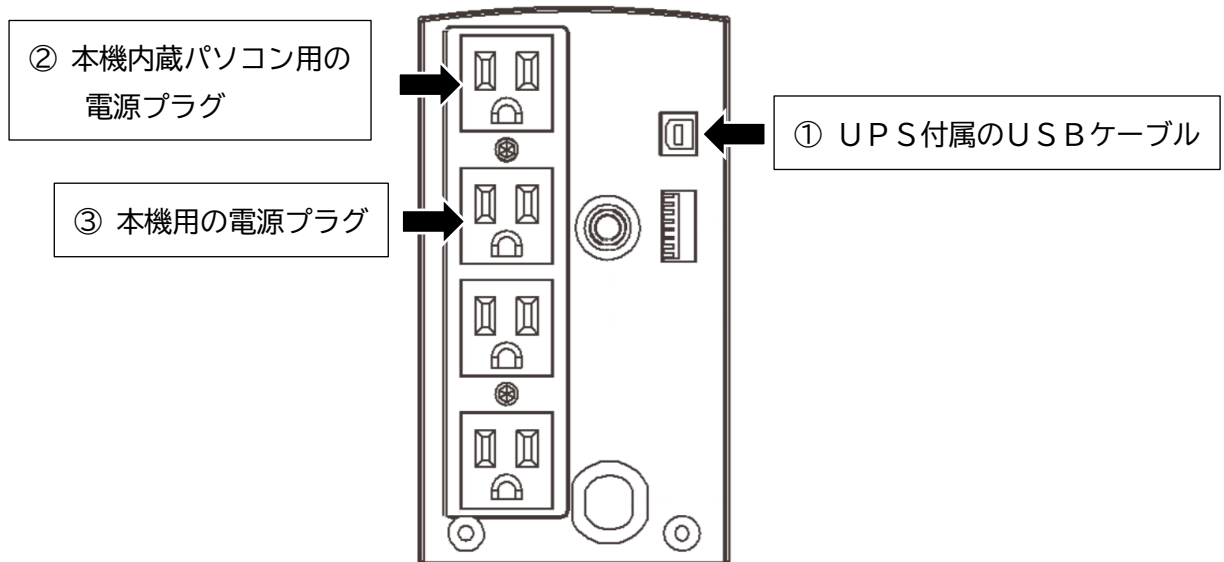
3 ご用意いただく機器

- ・ USB TYPE-A で接続できる W i n d o w s キー付きのキーボード

4 接続方法

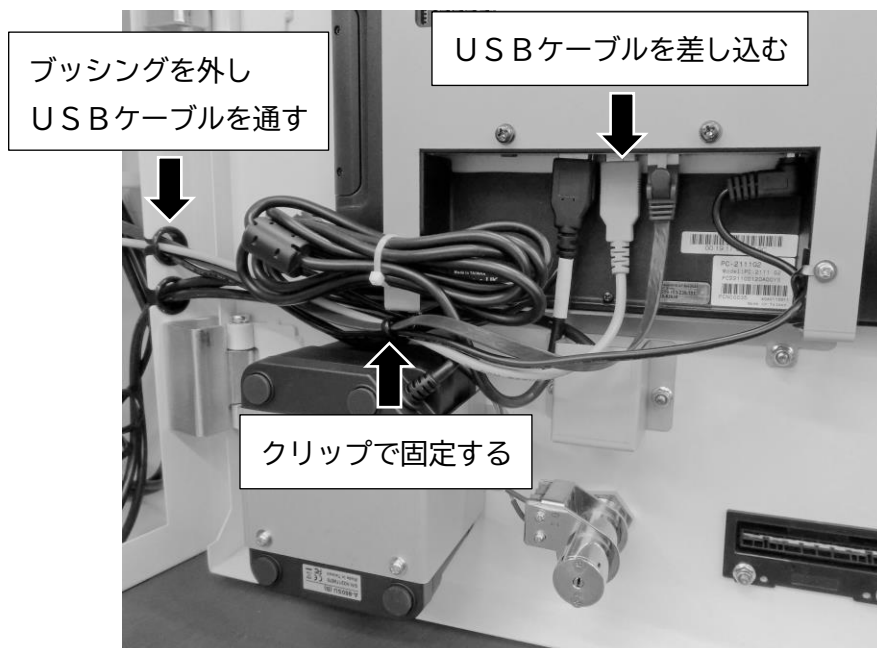
U P S 側の接続

- ① U P S 付属の U S B ケーブルを差し込みます。
- ② 本機内蔵パソコン用の A C アダプター電源プラグを U P S に差し込みます。
- ③ 本機用の A C アダプター電源プラグを U P S に差し込みます。

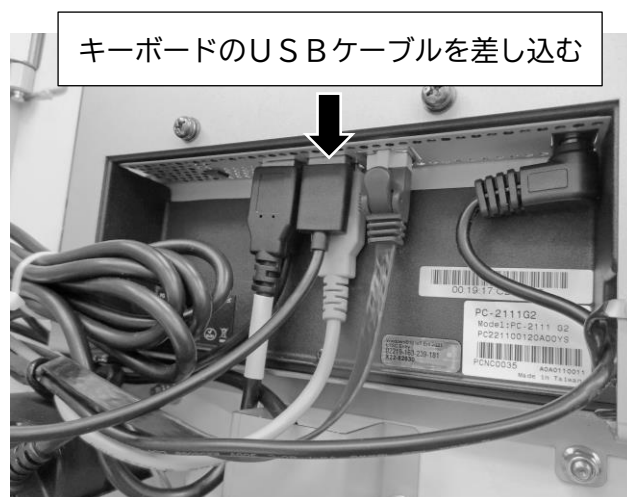


本機側の接続

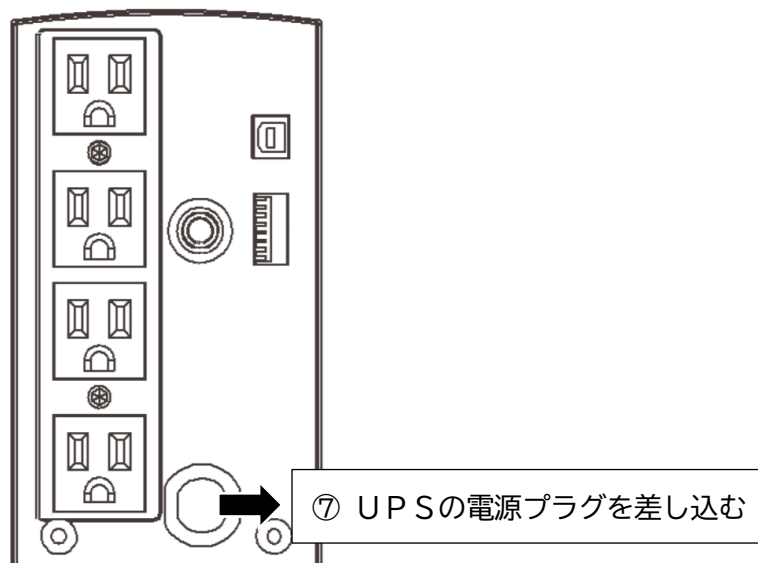
- ①ブッシングを外します。
- ②外部配線孔よりUPSに接続したUSBケーブルを通します。
- ③下図を参考にUSBケーブルの配線を行います。
- ④配線の落下防止のため、クリップでUSBケーブルを束線します。
- ⑤外部配線孔から出ているケーブルを保護するため、付属のグロメットにて処理してください。



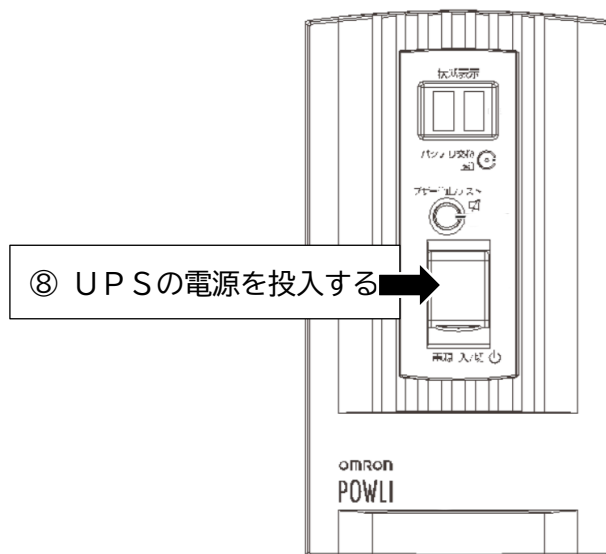
- ⑥空いているUSBポートにUSBキーボードを接続してください。
設定が完了しましたらUSBキーボードは外してください。



⑦UPSの電源プラグを差し込みます。



⑧UPSの電源を投入すると本機が自動で起動します。

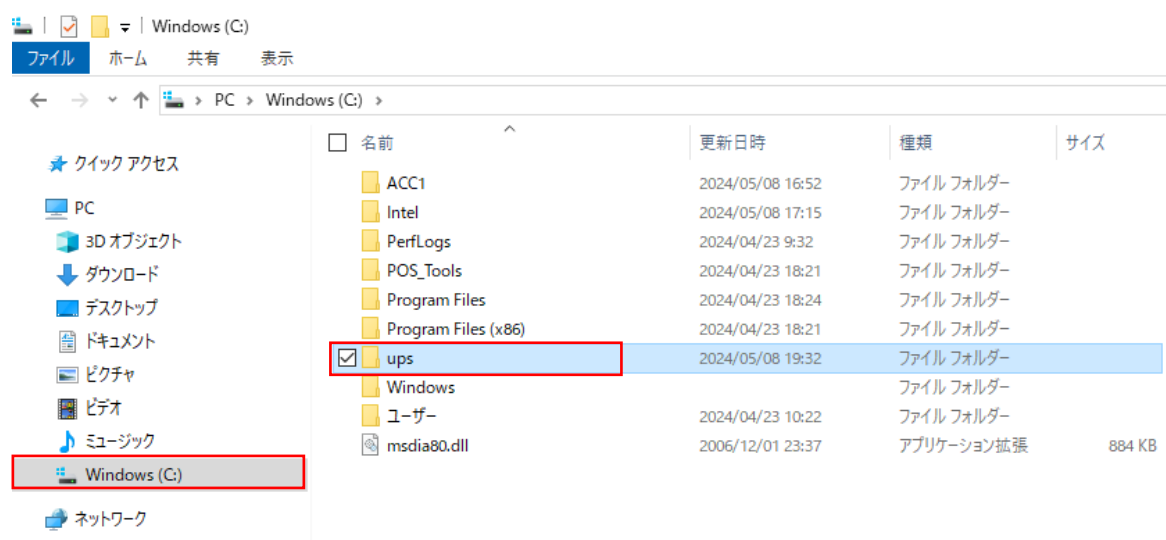


5 設定方法(ソフトのインストール)

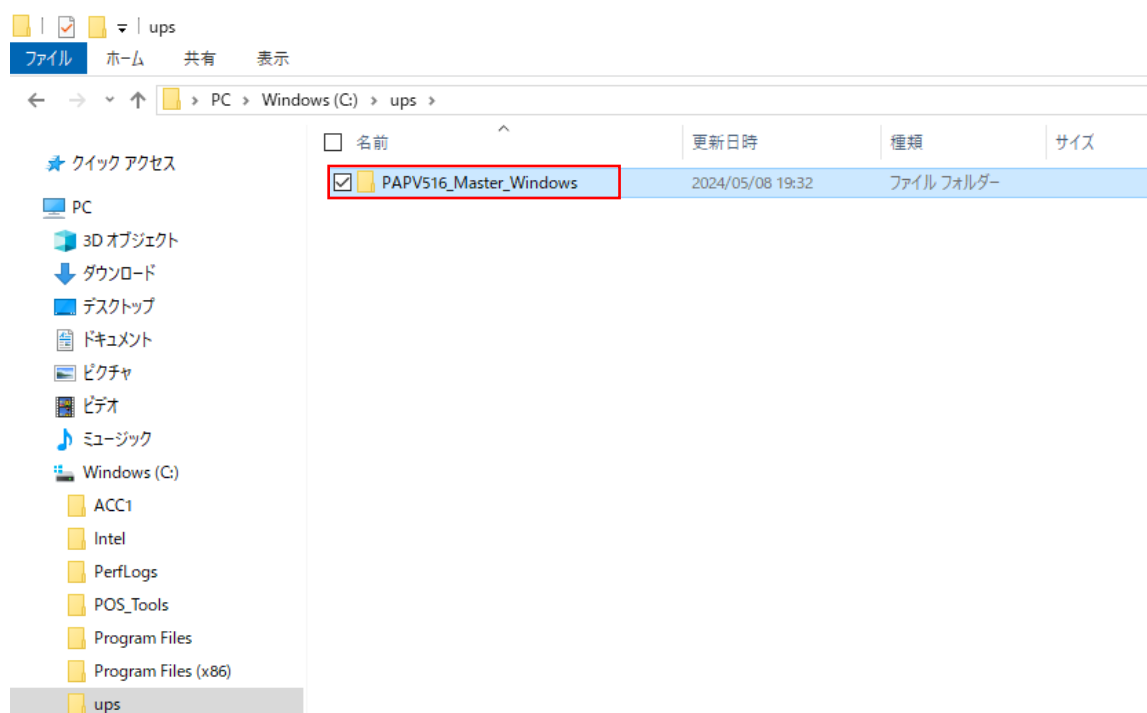
※ソフトウェアのインストール中にポップアップが出た場合は、ポップアップの内容に従って進めてください。

①本機のアプリケーションが立ち上がっている状態ですので、キーボードのWindowsボタンを押してください。するとWindowsのメニューが表示されますので、エクスプローラーを開いてください。

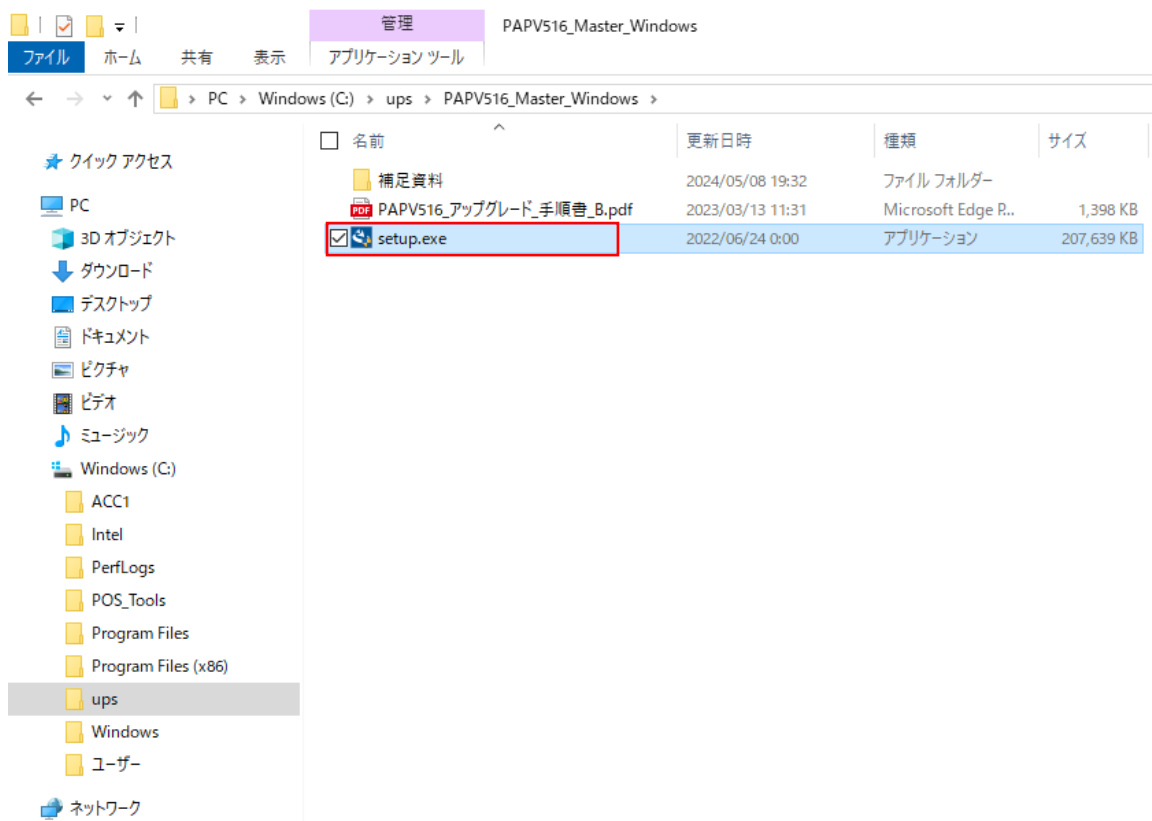
エクスプローラーで、Cドライブの【ups】フォルダを選択してください。



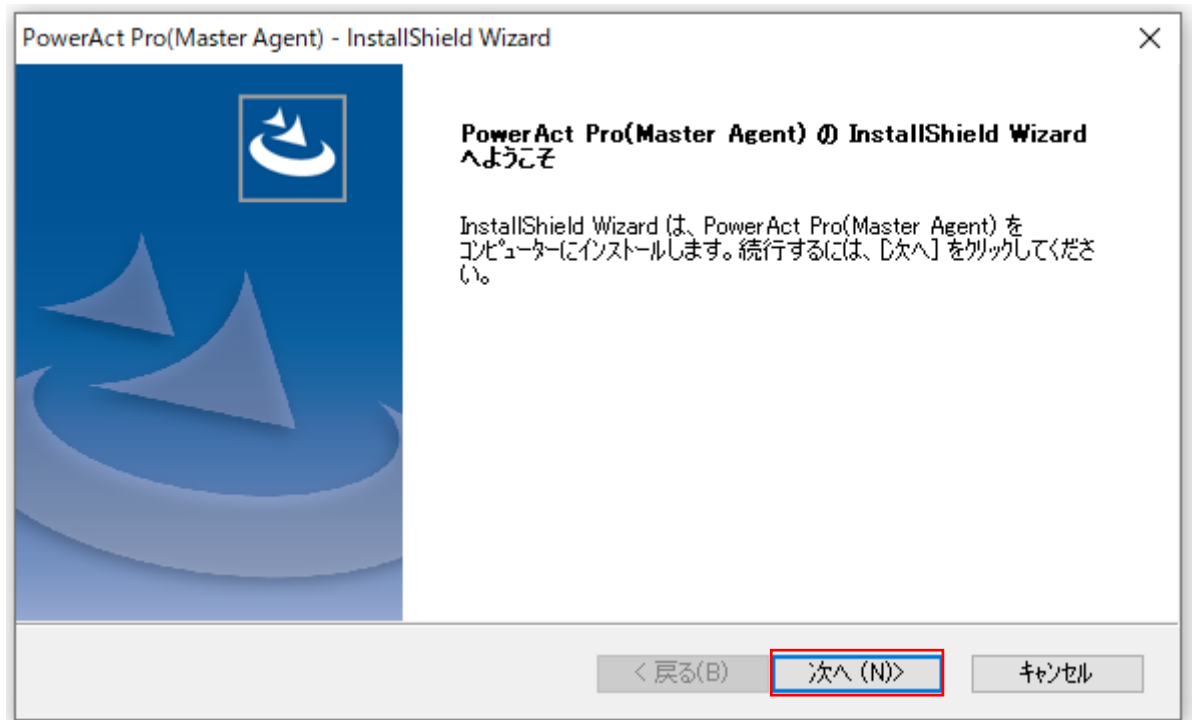
②【PAPV516_Master_Windows】のフォルダを選択してください。



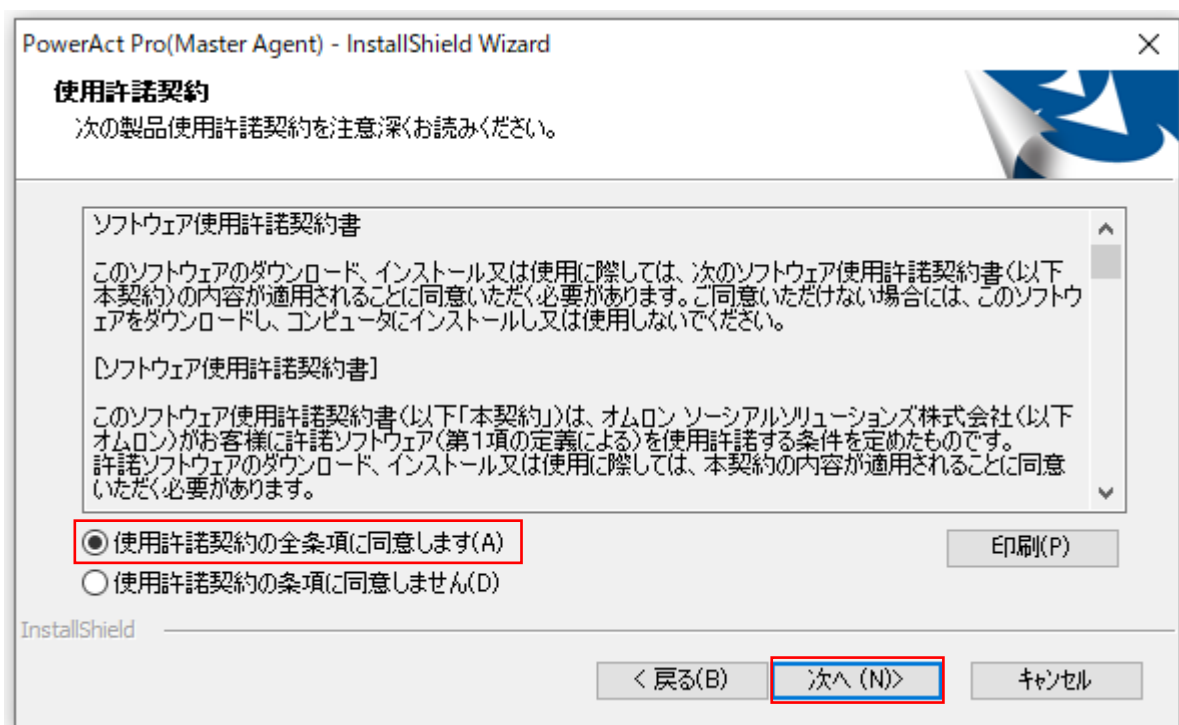
③【setup.exe】をダブルタップしてください。



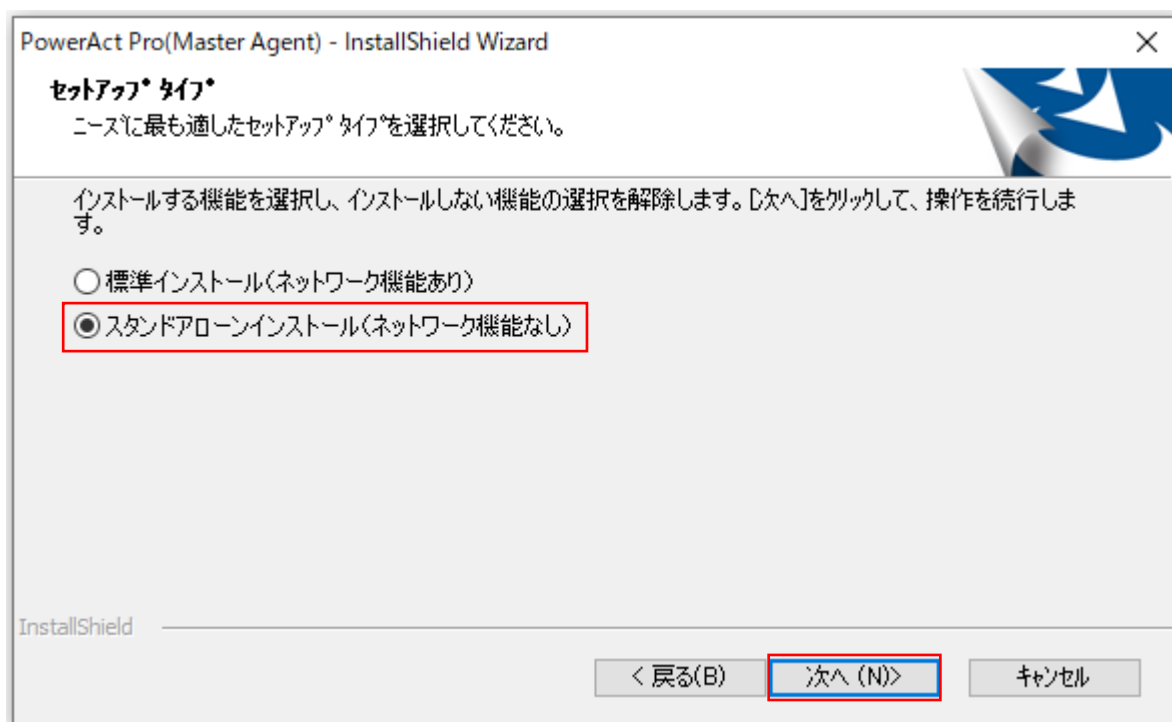
④【次へ(N)】 ボタンをタップしてください。



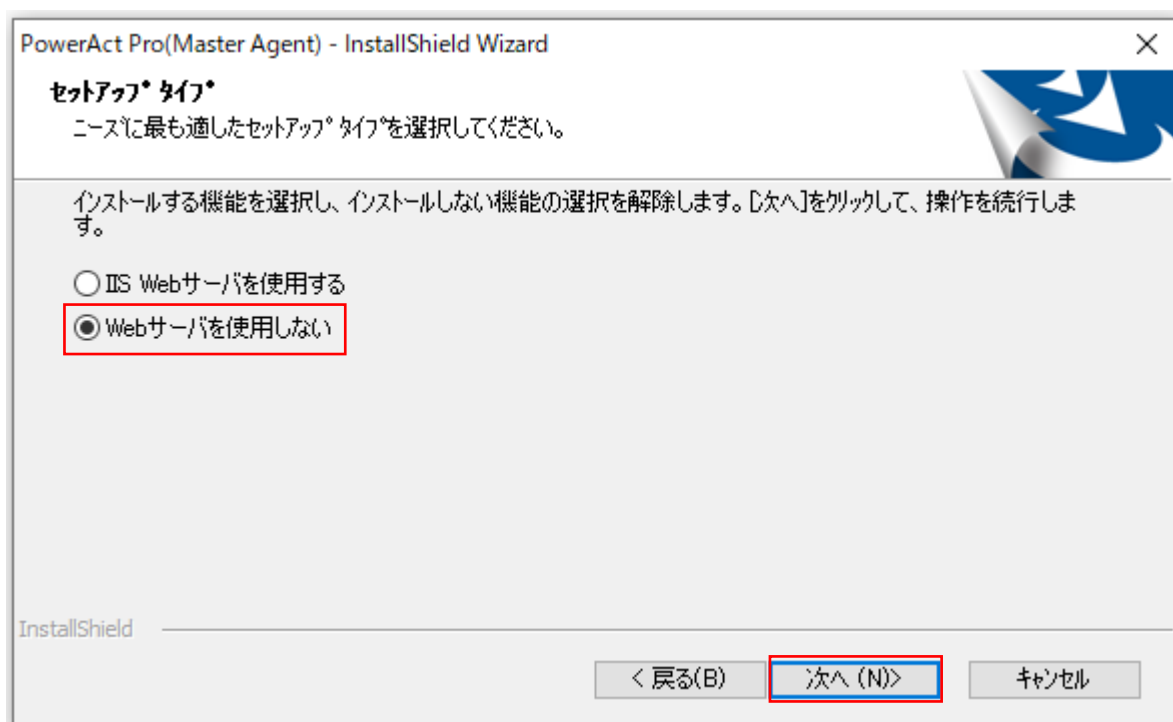
- ⑤使用許諾契約に同意いただければ、使用許諾契約の全条項に同意します(A)を選択し、
【次へ(N)】ボタンをタップしてください。



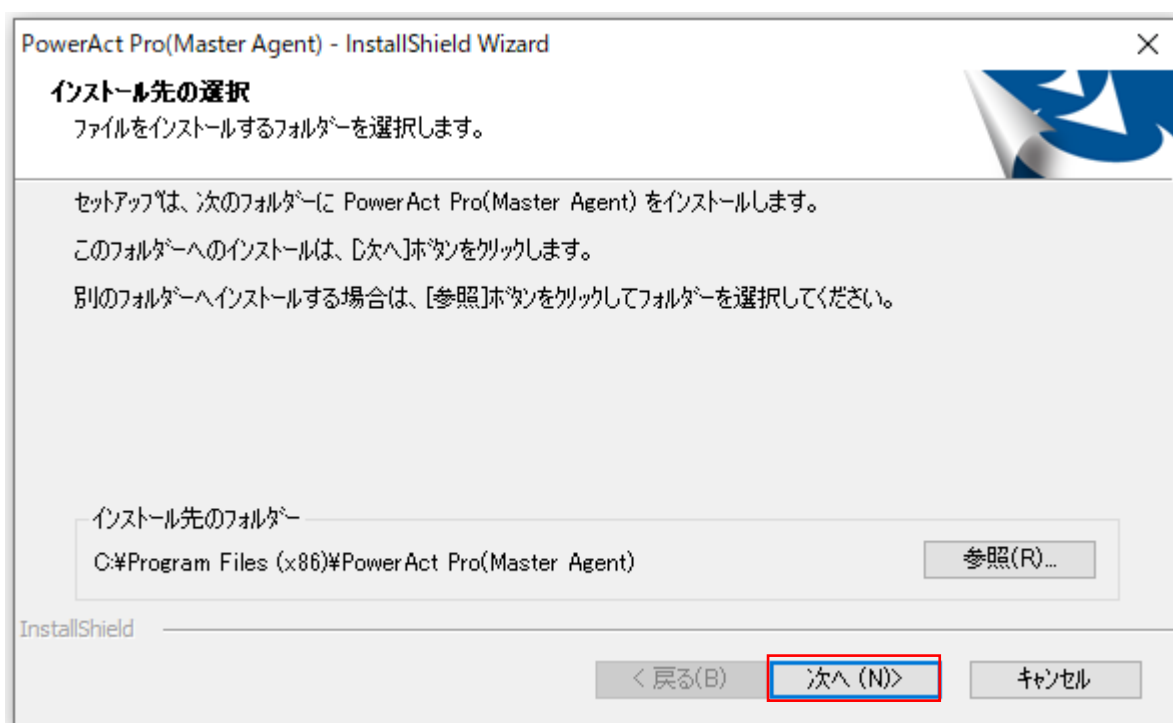
- ⑥スタンドアローンインストール(ネットワーク機能なし)を選択し、
【次へ(N)】ボタンをタップしてください。



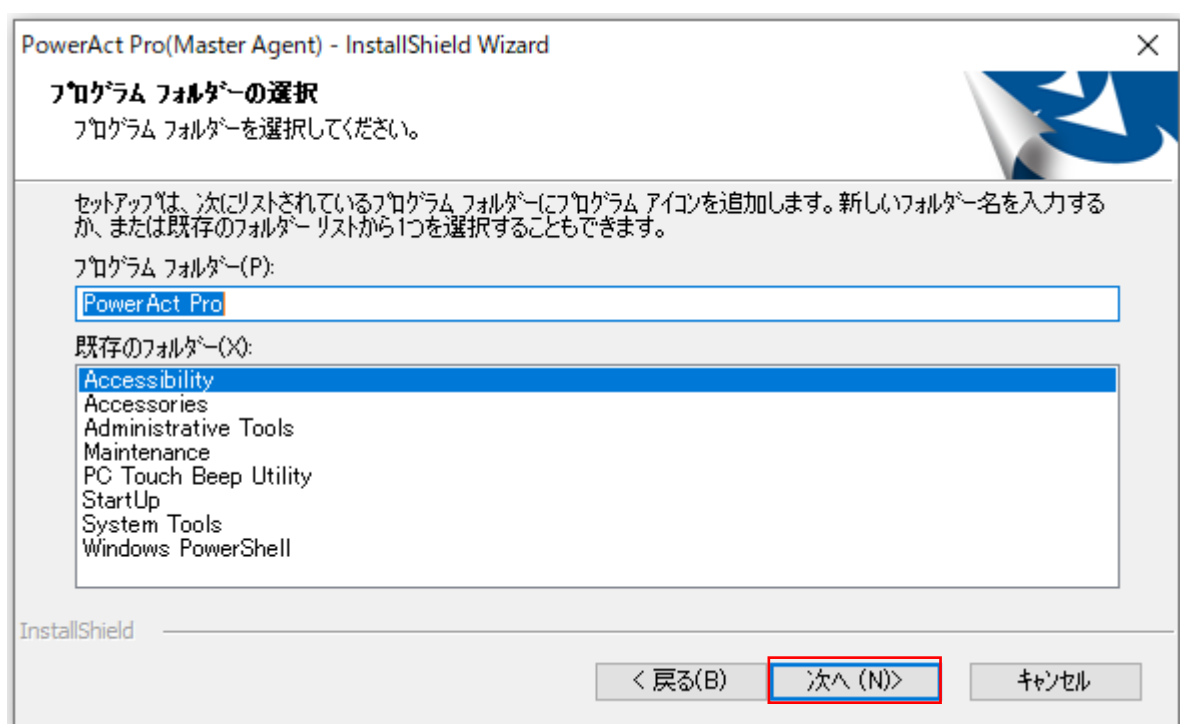
⑦ Webサーバーを使用しないを選択し、【次へ(N)】ボタンをタップしてください。



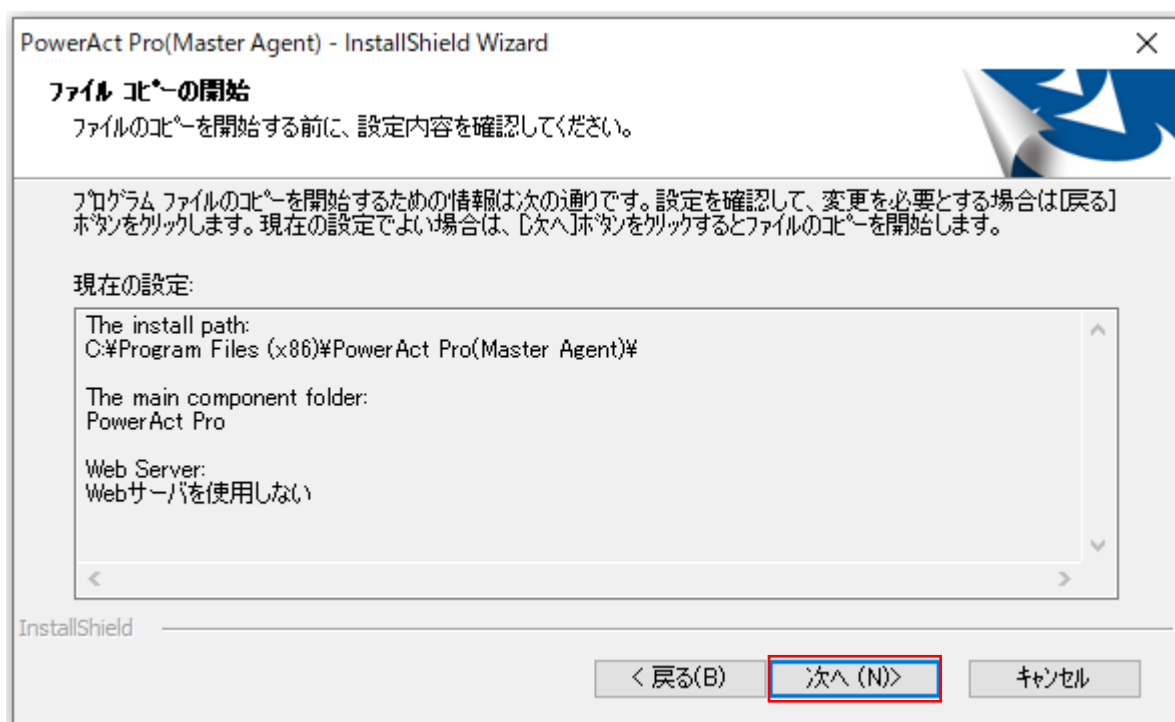
⑧ 【次へ(N)】ボタンをタップしてください。



⑨【次へ(N)】ボタンをタップしてください。



⑩【次へ(N)】ボタンをタップしてください。



⑪自動を選択して【OK】ボタンをタップしてください。

通信ポートの設定

通信ポートの設定方法を選択してください。

通信ポート

⑫結果を確認して、【OK】ボタンをタップしてください。

通信ポートテスト結果

No.	通信ポート	UPS形式
1	USB1	BY35S

⑬UPSの使用開始日、バッテリー使用開始日(交換日)、次回のバッテリー交換(予定日)を設定し、【OK】ボタンをタップしてください。

バッテリー使用開始日(交換日)設定

【注意】
2000年1月1日以前の日付を設定することはできません。
設定する日付を再入力してください。

UPS使用開始日:

USB1

バッテリー使用開始日(交換日):

次回のバッテリー交換(予定日)

- ⑭【OK】ボタンをタップしてください。

バッテリー使用開始日（交換日）設定結果

No.	通信ポート	バッテリー使用開始日
1	USB 1	2024-05-08

OK

- ⑮シャットダウンパラメータの設定で、
シャットダウンに必要な時間：【180】秒 から 【60】秒へ変更
OS終了モード：【「休止状態」で終了する】 から 【「シャットダウン」で終了する】へ変更
変更後に、【OK】ボタンをタップしてください。

シャットダウンパラメータ

シャットダウンパラメータ | UPS起動/再起動 | 通信設定

シャットダウンパラメータ

UPS出力コンセント選択 出力コンセントA（制御なし）

待機時間 60 秒

シャットダウン開始遅延 0 秒

外部コマンドライン

外部コマンド 実行時間 0 秒

シャットダウンに必要な時間 60 秒

OS 終了モード 「シャットダウン」で終了する

仮想サーバ終了モード 「OS」が終了する

ゲストOS終了モード 「シャットダウン」で終了する

UPS自動停止 する

その他のデバイス

出力コンセントA（制御なし） 0 秒

出力コンセントB（制御あり） 0 秒

出力コンセントC（制御あり） 0 秒

入力電源異常時の最大バックアップ時間

入力電源異常時の最大バックアップ時間 0 分

OK キャンセル

・待機時間設定の注意事項

ご使用のエアコンにバックアップ電源がある場合は、待機時間をバックアップ電源の秒数に合わせて設定してください。ただし、最大3600秒を限度として設定してください。

- ⑯パスワードを【a d m i n】(エー,ディー,エム,アイ,エヌ)を入力してください。
入力完了後、【OK】ボタンをタップしてください。

アクセス権設定

ログインID[Admin]のパスワードを設定してください。
設定したパスワードは忘れないようにしてください。

パスワード

パスワードの確認入力

OK

- ⑰【完了】ボタンをタップしてください。

PowerAct Pro(Master Agent) - InstallShield Wizard

InstallShield Wizard の完了

セットアップは、コンピューターへの PowerAct Pro(Master Agent) のインストールを完了しました。

< 戻る(B) **完了** キャンセル

以上でソフトウェアのインストールは終了です。一度、パソコンの再起動をお願いします。

6 UPSの動作確認

ソフトウェアのインストール完了後、UPSの動作確認を行ってください。
(待機時間を60秒に設定している場合)

- ①UPSの電源プラグを引き抜きます。
- ②60秒経過後に、パソコンがシャットダウン動作を行い、パソコンの電源が切れます。
- ③さらに60秒後にUPSの電源が切れます。
- ④UPSの電源が切れた状態を確認し、UPSの電源プラグを差し込みます。
- ⑤UPSの電源が入り、パソコンの電源が自動で入ります。
- ⑥本機のアプリケーションが自動で立ち上がり、UPSの動作確認は完了です。